

4-8

ご家族参加のサービス担当者会議

ご家族参加で得られた効果

個別対応とケアプラン

相互理解

特別養護老人ホーム マザアス日野

介護支援専門員 来島 みのり

日野市万願寺一丁目16-1

TEL 042-582-1661

E-mail sv400s.copen@nifty.com

FAX 042-582-1730

URL

今回の発表の施設
またはサービスの
概要

日野市にある特別養護老人ホームです。入居者102名、ショートステイ18名です。

〈取り組んだ課題〉

以下の問題点がありました。

- ① ケアプランに個別性がない。
- ② 介護士とご家族の関係性がない。
- ③ ご家族が居住者様の様子、ケアプランを理解していない。
- ④ ご家族が、拘束解除について理解を示して下さらず、「怪我をさせるくらいなら、拘束して欲しい。」と言っていた。

上記の改善に向けて取り組んだ。

〈具体的な取り組み〉

- ① 介護士へーからケアプランの作成指導を行なった。
- ② まずは、ご家族に対して介護士、ケアマネの二人で1年かけてケアプランの説明を行なった。
- ③ ある程度ケアプランについて理解頂けてから、サービス担当者会議にご家族をご案内した。
- ④ 拘束については、ケアプランで対策を立案し、会議でご家族に代替案の説明を行なった。

〈活動の成果と評価〉

- ① ご家族、介護士へ会議に参加してどう感じたか、アンケートを行なった。双方、意義を感じている結果となった。
□ ここには記述しませんが、全てパーセンテージで結果は出しております。
- ② ご家族が会議に参加することで、ご意見を頂けるようになり、それが業務改善に繋がった。
□ 事例があります。
- ③ 拘束をなくした。
- ④ 一部の職員からご家族が参加することに反対意見が上がり、会議のあり方を見直した。
- ⑤ 反対意見を踏まえ、他の施設のサービス担当者会議を見学に行った。

〈今後の課題〉

他の施設の会議を見学することにより、良い学びを得た。学んだことを取り入れることで、反対意見に対して一つ一つ納得して頂けるよう取り組みを続ける。

今後は居住者様の参加も視野に入れている。また、会議を、介護士への教育の場にしたい。

〈参考資料など〉

参考資料はありませんが、興味のある方は是非当施設へ会議の見学に来て下さい。